

長浜市森林ディレクション審議会（令和6年度第1回）議事要点録

○日時：令和6年6月24日(月) 14:00～16:10

○場所：長浜市役所1階 多目的ルーム4

○出席者：10名(敬称略)

会 長：滋賀県立大学環境科学部生物資源管理学科教授：原田英美子

副会長：鳥居木材株式会社代表取締役：鳥居憲治

委 員：滋賀県森林組合北部事業所副所長兼浅井支所長：田中盛雄

委 員：滋賀県湖北森林整備事務所林業振興係：美濃部諭子

委 員：菅山寺の森友の会：柴田麻衣子

委 員：横山はらっぱ倶楽部：生月茂

委 員：長浜市地域おこし協力隊：竹田展基

委 員：滋賀県猟友会長浜支部長：内海來

委 員：公募市民：雨森茂昭

委 員：公募市民：平井祐司

○市(事務局)：4名

産業観光部担当部長 兼 北部産業振興課長：嶋吉夫

課長代理：高岸博司

森づくり推進室室長：横田茂隆

副参事：西尾禄晃

○内容

1. 開会

2. 委員紹介

各自、自己紹介

3. 議事

(1) 会長、副会長について

委員の互選により、会長は原田英美子様、副会長は鳥居憲治様とする。

(2) 長浜市森林ディレクション審議会規則の一部改正について

(事務局)

今年度の組織変更に伴い、審議会の庶務を森林田園整備課から北部産業振興課が行うことについて、審議会規則の第8条中の課の名称の変更について改正するもの

(委員)

質疑なし

(3、4) 審議会の役割、本年度の審議内容について

(事務局)

1. 長浜市森づくり計画掲載事業の令和5年度取組内容について

2. 長浜市森づくり計画の改定について

2. について現計画は、令和2年3月に策定してから5年が経過することから、国及び県等の上位計画との整合性を確認するとともに、森林づくりの方向性と基本施策、課題及び対策等の時点修正を行うこと。合わせて、施策（事業）の目標、指標を検証し、必要な内容について見直しを行うことを説明。

(委員)

質疑なし

(5) 長浜市森づくり計画掲載事業の令和5年度進捗状況について

(事務局)

令和5年度の施策進捗状況について説明。6つの基本施策の達成率評価をまとめた。

【 評価報告：基本施策（1）森林の大切さの啓発と魅力の発信 】

(委員)

・ イベントの開催のトレッキングツアーの参加者は何名か。

(事務局)

ブナ林ツアー15名、トチノキツアー4名の参加です。

(委員)

・ 参加者が少ないと思われるので参加者を増やすような取組をお願いします。

【 評価報告：基本施策（2）市民の協働による森林づくり 】

(委員)

・ 里山の維持管理について、人材の確保や財源の確保が大変なこと等から団体が継続して活動することが難しい状況です。

(事務局)

課題として検討していきます。

(委員)

・ 令和6年度予算について、達成率が上がっているのに予算が下がっている理由は。

(事務局)

多面的事業の件数は上がりましたが、推進事業の件数が減っていることもあり実績によってトータルで予算が下がっています。

【 評価報告：基本施策（３） 次代の森林を支える人づくり 】

（委員）

- ・緑の少年団事業について、どのような支援をされていますか。

（事務局）

少年団の活動に対しての支援、学校林の整備等の支援を緑の募金から行っています。

（委員）

- ・林業講座に参加されている方が、リピーターとして今後も参加してもらえるような取組は。

（事務局）

アンケートを実施し、体験講座の次は実践講座に回っていただけるよう取り組んでいます。

（委員）

- ・「やまのこ」事業の対象が小学４年生となっている理由は何ですか。

（事務局）

滋賀県全ての４年生のカリキュラムに組み込まれているため４年生が対象となっています。

（委員）

- ・地域おこし協力隊の予算が０となっているが、報酬等発生しているのでは。

（事務局）

林業費からの支出ではないため０としています。

【 評価報告：基本施策（４） 森林資源の利用拡大 】

（会長）

- ・木質バイオエネルギーの利用について、達成率が低く予算が０の事業についてどのような方向性ですか。

（事務局）

公共施設での薪ボイラーの利用について、需要が伸びないため数値が低迷しているが、最大限活用していただきたいと考えています。

【 評価報告：基本施策（５） 効率的な木材生産 】

（委員）

- ・素材生産量の１５，５００㎥は現実的な数値ですか。

（事務局）

高い数値設定であると認識している。県の計画に即して設定した数値でもあり目標値として設定している。次期計画で見直しを検討します。

(委員)

- ・高性能林業機械の保有台数は十分な台数ですか。

(委員)

- ・不足時にはリースを活用しています。

(会長)

- ・林道開設路線数について、指標は3路線となっているが継続路線は2路線となっている、何か計画している路線はありますか。

(事務局)

現在の計画は2路線であり指標の見直しを行います。

【 評価報告：基本施策（6） 環境に配慮した多様な森林づくり 】

(委員)

- ・カワウの捕獲数は長浜市のみの数値か、県の事業も含めて5, 000羽以上捕獲している。
- ・ニホンジカの捕獲の予算が減ってきている。

(事務局)

長浜市の事業での数値です。

(会長)

- ・タブノキ林再生事業についてカワウの捕獲数があるのに実績が0なのはなぜですか。

(事務局)

この事業については、天然林の保全のためタブノキの植樹を指標としているため、令和5年度は植樹がなかったため0としております。

(委員)

- ・項目が細かく分かれすぎて多いように感じます。

(事務局)

次期計画の素案を作成途中ですが、統合できる項目については検討して次回の審議会で議論していただけますようお願いします。

4. その他

(事務局)

連絡事項

- ・次回の開催日は、改めて内容や日時を調整して案内します。

5. 閉会